

みて！みて！きて！ ミニ情報



発行者 「エコ・サポート21」
天神3丁目11番31号
電話 23-5144

「エコ講座」にてプラごみの処理施設見学

プラスチックごみの梱包・保管している施設へ見学に行きました。上田市のプラごみの品質の悪化は、最近大きな問題になっており、ある程度は承知して行ったつもりでしたが、まさかこれ程とは！、何でこんな物がプラごみの袋に・・・！、と言う様な物が沢山違反物としてはじき出されていました。

社会の多様化、高齢化（分別が困難）、無関心、等原因は色々あると思いますが、きちんときれいにして分別が出来ていれば、プラごみも資源として活かされることを広く発信し理解を求める事が大切だと思います。また、二人暮らしの我が家でさえ、毎日かなりの量のプラごみが出ます。

売る側にも過剰包装を改めてもらうよう消費者が声をあげていく事、自分たちも出来るだけレジ袋やポリ袋を貰わない等、心がける事が必要ではないか…大量の上田市民のプラごみの山を前にして思いました。

今、プラスチックによる海洋汚染、地球温暖化等、私達が高度成長の波に乗り、手軽さ、便利さを優先した為に作ってしまった負の遺産を、少しでも減らすよう努力しなければ、未来を生きる子や孫たちに大きな負担を強いる事になると思います。私自身もアドバイザーになって初めて知る事や考えさせられることが沢山あります。小さなことから一步一步エコに繋がることを発信し、自分自身も努力していけたらと思います。※余談ですが、半過の千曲公園に行ってきました。桜の花越しに見える烏帽子岳、水を光らせ流れる千曲川、私達が生活している上田市がいかに素晴らしいか改めて実感、この美しい自然を守るためにもコツコツ努力しなければ・・・。



☆このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる催しをお知らせいたします。催し物がない日でも、気楽にお出かけください。良い情報交換ができると思います。

☆手づくりのリサイクル品、布ぞうり、袋物、さき織り製品等の販売をしています。

◎古着の回収

6月7日（金）午前10時から正午

時間内に持参してください。

回収時、中身を簡単に見させて頂き、回収できない物は持ち帰りをお願いしています。

ごみ減量にご協力ください。

衣類を燃やさずリサイクルしましょう。

令和元年6月号

1	土	休館日
2	日	休館日
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	古着回収日 10時～12時
8	土	休館日
9	日	休館日
10	月	
11	火	
12	水	
13	木	着物地～トートバッグ作り①
14	金	
15	土	休館日
16	日	休館日
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	着物地～トートバッグ作り②
21	金	
22	土	休館日
23	日	休館日
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	休館日
30	日	休館日

さあ！出かけましょう エコ・ハウスへ

～～～『断捨離（台所編）』～～～

思い立って台所の『断捨離』を始めた。妻が亡くなって、仕事で長野へ転勤・子どもの弁当作り等々で体調不良な13年間。退職・子どもの就職で時間が持てるようになって一区切り。台所は、必要な所しか使用しなかったが、なんと片付け始めてとてつもない量に驚いた!!

妻が予想もしていない突然の病で、それまで家族の為にストックしていた食品類・調理器具等々や自分が買って重複した食品類・調味料・惣菜添付の調味料、消費期限が切れたレトルト食品、単身赴任に購入した台所用の電気製品等々と。

人生の「高齢者」入りした自分が台所の“断捨離”をするという事は、夕食時におかず一品を作り、買って来た惣菜を用意するだけなので、かなり限定出来る事になる。そして棚等かなり空間が出来ることになるが、廃棄する方法にお金がかかる事に課題が残る。

そこで極力お金がかからないように『ごみ不要物の分別』が必要で「燃やせるごみ・プラマーク付きプラスチックごみ」は市発行の『ごみの出し方』に沿ってやるが、回収に出せるもの、出せない物の『分別』は正直面倒だ。そして衣類の“断捨離”も待っている。でも時間はたっぷりある。さあ、やるか！”断捨離“

いま、テレビ等でよく”断捨離“を取り上げている。便利さに負け、物を買って、必要かどうかよく考えて断捨離などしなくてもいいような、”シンプル“な生活への転換が必要でしょう。

体験コーナー

★空き缶のリサイクル

★牛乳パックのリサイクル

少しの時間で作れる物があります。

生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、すぐ実行できるごみ減量法をアドバイスいたします(申込不要)。

★生ごみ処理基材「ばっくん」は、4月1日から、無料で配布しています。

生ごみを燃やさず、有効活用しましょう。ご協力ください。

“焼却炉がギブアップです！！”



◎わくわく講座（参加費各回 100 円）

申し込みは 6月3日（月）以降、電話でエコ・ハウスへ（受付は電話のみ）。

★着物地からトートバッグ作り（定員 8 名）

不要なものがリサイクルやリフォームで生まれ変わる楽しさを体験しませんか。

日 時：6月13日（木）、20日（木）午前10時～午後3時（2回コース）

持ち物：着物（ほどいて）、裁縫道具、裏用布、昼食

諸経費：100円

材料費：（芯・紐）別途

◎古着回収

エコ・ハウスでは、6月7日（金）午前10時から12時まで、不要になった衣類の回収を行います。

毎回、多くの市民の方が衣類を持ってこられ、「捨てるに捨てられず困っていましたが、利用してもらえて良かった！」

と感謝して帰られる方が大変多く、サポーターも汗だくで回収をしています。5月回収量・・・**3,600 kg**

『毎月第一金曜日』午前10時～12時が回収日です。ごみ減量のためにご協力をお願いいたします。

申し込み、問い合わせ先

「エコ・ハウス」（上田クリーンセンター内） 上田市天神 3-11-31 TEL23-5144

エコ・サポート 21 ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/ecohouse/>